
近畿病院図書室協議会・病院図書室研究会
共同事業運営会議 報告

日 時：平成9年11月29日 午後1時～5時

会 場：国立京都病院図書室

出席者：○病院図書室研究会

長谷川湧子, 奥出麻里, 河合富士美

田引淳子

○近畿病院図書室協議会

小田中徹也, 首藤佳子, 前田元也

浜口恵子

当会議の名称：共同事業運営会議

項目と決定事項：

テーマ(1) インターネット・プロジェクト

電子ジャーナル(担当：長谷川)、病院図書館員に役立つインターネット(担当：奥出) 欧米の医学図書館HPにみる図書館機能とサービス(担当：小田中)について宿題報告がなされた。これらの報告を元に今後の取り組みを検討した結果、以下のことが決まり、作業を進めていくことになった。

病院図書室に関係深い電子ジャーナルのうち、フルテキストで提供されているタイトルの一覧を作成する。これには、ユーザー登録の必要性や有料無料の識別記号を付ける。フルテキスト版以外については、欧米の充実した医学図書館などへのリンク集にし、下記のHPで紹介する。

病院図書館員のためのインターネット・ツールとして、Web上の役立つサイトをリンク集にまとめホームページ化する。日本版の HealthWeb (<http://healthweb.org/index.html>) を目指し、主に国内のサイトを分類・整理し紹介する。URLは、<http://www.hosplib.org> 内に置き、小田中徹也と奥出麻里が中心となり当HP作成・運用のためのインターネット・プロジェクトチームを設ける。5月の次回運営会議までにテ

スト版ページを作成しサーバーに置く。

テーマ(2) 病院図書館員認定資格制度検討班

予備アンケート調査(担当：首藤)、アメリカおよび他職種における認定資格(担当：長谷川、河合)、文献考察(担当：首藤、河合)、以上についてそれぞれ宿題報告があった。テーマ(1)と同じく、これらの報告を元に今後の取り組みを検討した結果、以下のように作業を進めていくことにした。

検討班から提出されたアンケート案に沿って1998年1月に近畿病院図書室協議会と病院図書室研究会の会員へアンケート調査を実施する。集計結果とその分析を今年度内にまとめ、両会の会員へ報告する。また同時に、認定資格が基本的に目標とする病院図書館員への専門的教育について内容とプログラムを検討し、次回運営会議で報告する。

その他：今年度、共同事業全体の進行・世話を小田中徹也が担当したが、来年度は長谷川湧子に交替し、担当することになった。

次回運営会議：平成10年5月末、東京にて開催予定。(敬称略)